

区議会の新たな委員会配置が決まりました 議長、副議長は「恒例」のたらい回し!

荒川区議会の各委員会の構成

	常任委員会				特別委員会				
	総務・企画	文教・子育て	福祉・区民	建設・環境	震災対策	健康・危機管理	観光・文化	公共施設	
共産	横山	安部相馬	小林	斉藤小島	相馬安部	小林小島	斉藤	横山	
自民	菅谷 斉藤 鳥飼	明戸 茂木 北城	若林 並木 志村	小坂 服部 守屋	明戸 北城 鳥飼	若林 守屋 志村	菅谷 服部 並木	茂木 小坂 斉藤	
公明	菊池 保坂	萩野	松田 中村	吉田	吉田	中村	松田 保坂	菊池 萩野	
民主市民	竹内	清水		瀬野	竹内	瀬野		清水	
元気クラブ	斉藤							斉藤	
創新党		小坂			小坂				
正論の会			浅川				浅川		
改革の会				藤澤		藤澤			

(委員長 副委員長 理事)

今年も「一身上の理由」で議長・副議長が辞職

地方自治法は、議長・副議長の任期を議員と同じ4年と定めています。しかし、荒川区議会では、議長(自民)・副議長(公明)とも一年毎に辞職(全て「一身上の理由」)し、当選回数順に交替を繰り返しています。このようなやり方は、本来の姿ではありません。議長は、議会を代表し、かつ民主的運営を行うために第一会派から全会派で一致できる方を選出することが必要ではないでしょうか。一年交代は見直すことを求めています。

なお今回は、議長は小坂眞三(自)議員から志村博司議員(自)、副議長は中村尚郎議員(公)から吉田詠子議員(公)へ。

議会運営委員会	
共産	横山 小林
自民	明戸 北城 守屋 鳥飼
公明	保坂 萩野
民主市民	竹内 清水

決まりました。委員会の設置が

民主的で公正な議会運営こそ議会の役割発揮を保障する要です

5月臨時区議会が23日、28日に開かれました。各議会では、1年ごとに常任委員会(4委員会)と議会運営委員会の委員改選を

行うことになっていきます。合わせて、必要な特別委員会の設置、廃止も行われ、その委員の選任も行われます。横山区議は、引き続き、総務企画委員会、議会運営委員会を担

調査実績や必要性から見て「観光・文化調査特別委員会の廃止を求め、常任委員会で調査することが妥当」と主張。しかし一致に至らず存続。一方老朽化した区の公共施設のあり方を調査する特別委員会の設置が



特別委員会は、必ずしも設置しなくてもいい場合があります。共産党は、今回

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員団

区政報告
ニュース

505

2013年6月2日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
E-mail arajcp@tcn-cat.v.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
E-mail yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログをご覧ください。「横山幸次」で検索して下さい。

裏面 尾久の原公園など

定例法律相談会

6月3日(月)
午後6時~8時
7月1日(月)

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。

生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627



安全柵ができて安心ですね



今年の3月15日から都電町屋駅ホームに安全柵が設置されました。思い返すと7年前に視力障害の方が都電ホームから転落、東京都にくり返しホームの安全柵の設置を求め交渉を行ったことを思い出します。当時、東京都が言っていたことは、財政的な理由などのものでしたが、やる気があればたいした経費もかからずできるのです。問題は、安全を最優先して対処するのか、それと

まろの話題あれこれ
やっと実現しました。7年越しで都電町屋駅に安全柵設置
わずかな予算で出来るのに、事故が起こってからでは遅いのです

も問題が起きてからあわてて対処するのかわれます。いまアベノミクスとかで大型公共事業が「復古」していますが、全国的な公共施設の安全対策や長寿命化などこそ優先すべきです。
横山幸次

東尾久運動場が利用再開にになります テニスコートなど6/21、運動場7/19



公園の一部に続き運動施設も利用再開へ
今後は原因究明と安全対策の早期実施を

何度かお伝えしてきましたが、尾久の原公園でダイオキシンが環境基準値を超えたことから、昨年12月末から東尾久運動場の利用を中止してきました。

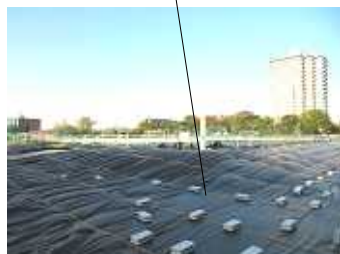
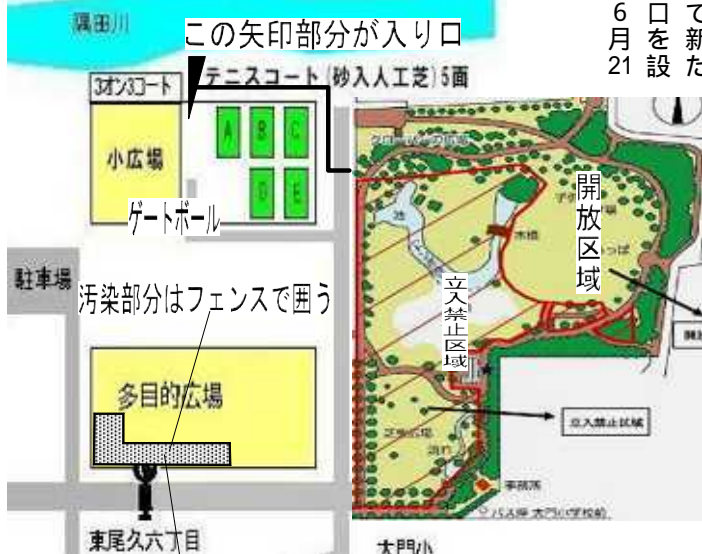
この間利用可能な区域や運動場などの利用再開を求めてきましたが、この度区の準備が整い運動場の利用再開の運びとなりました。テニスコート・ゲートボール場の出入口付近は、基準値を超えていますので使えません。

そこで新たな出入口を設置して6月21

日から利用を再開します。

(予約は6月14日から) 多目的広場は、基準を超えている区域に立入禁止のフェンスを設置して7月19日から利用再開します。

(予約は6月28日から) 運動場については、基準値を超えた部分の処理を行いつつ利用です。安全対策を十分に行うて欲しいと思います。いずれにしても原因究明と全体の再利用にはまだ時間がかかりそうです。

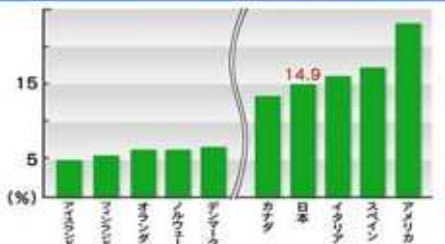


子どもの貧困を考える…

1985年の子どもの貧困率は、10.9%→2009年15.7%に拡大
2012年ユニセフ調査で先進20カ国中ワースト4位(下グラフ) どう見ますか?

日本の子どもたちの貧困率拡大は大きな問題です。指摘されて久しいのですが、低所得層の増加、待機児童の増加、高い教育費の私費負担など解決にはほど遠い状況です。

先進20カ国の子どもの相対的貧困率(一部抜粋) (ユニセフ「Report Card 10」より)



荒川区内保育園入園と待機児状況は…

保育園の待機児問題が、大きな社会問題となっています。荒川区でも入園申込は毎年増え、希望しても認可保育園に入れない子ども200から300人台で推移しています。マンションの増加もあり保育需要が増え、区民要望にこたえるために、南千住では南千住駅前保育園の開設、しおひ保育園の運営継続や認証保育所「太陽の子わかば保育園」の誘致、日暮里では夕やけこやけ保育園の開設で受け入れ定員を増やすなか、今年の不承諾数は減りました。

	地域別・年齢別不承諾数					合計
	南千住	荒川	町屋	尾久	日暮里	
0才	5	7	9	4	17	42
1才	40	22	17	44	34	157
2才	19	5	16	5	16	61
3才	1	0	0	2	4	7
4才	3	0	1	2	1	7
5才	4	0	0	0	0	4
合計	72	34	43	57	72	278



認可保育園の増設は、引き続き必要です。しかしどこにも入れなかつた児童数は、あまり変わりません。認可保育園の増設は、引き続き必要です。

以前は認可保育園に入れない児童(不承諾数)を待機児としていましたが、現在は、認可外保育園利用数、さらには第一希望しか申請せずに入園できなかった児童も待機児にカウントしていません。これは、政府が決めたカウント方式ですが、待機児も減っているようになっています。

《原発ゼロ・再稼働は許さない…情報》

6月2日(日)
反原発 国会大包围

16時から19時

国会大包围行動で、原発ゼロ、再稼働反対の声を安倍政権にたたきつけましょう!

原発ゼロをめざす中央集会

午前11時~午後0時半 ブース企画

1時~2時 集会

2時~4時 国会周辺までデモ行進

首都圏反原発連

合主催の「反原発

国会大包围」に

合流します

(他にも芝公園で

集会がもたれます。)



全国へ東京に集まろう
原発ゼロ
をめざす
中央集会

2013年6月2日 11:00~14:00
東京・明後公園

